



おてあげ仙人



みさめもん



春待ちろくろ

ママを応援! 春の妖怪展

いちよんご・稲垣あきら・こやまよしえ・ゆきんこ

かえりみち妖怪
あそボーイ



ランドセルに住む
おしゃれ妖怪
プリーツさん



2018
3.19(月)-28(水)

入場無料

会場：大田文化の森 1F ロビー展示コーナー

開館時間：9:00-22:00 初日は 13:00 から / 最終日は 12:00 まで

春は、子供達の進学や新年度、新しい学校、新しい友達との出会い、たくさんの「初めて」が始まる季節です。一方でママ達には「ひとりで学校行けるかな?」「友達たくさんできるかな?」なんて気持ちもわいてくるもの。そんなママ達の春の心配事をかわいい妖怪たちの力をかりて、楽しく乗り越えられるよう、現役ママ達の楽しい絵やイラスト、言葉で表現する応援歌的展覧会です。

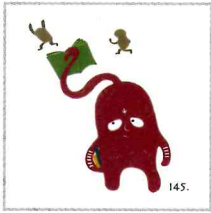
みんな
で桜をさかせよう!

会場内には、とっても心配性な「妖怪 桜じい」がいます。みんなの「春の期待や希望」を桜の花びらに描いて、心配性の桜じいさんに「希望の花」を咲かせてあげよう!



ママを応援！春の妖怪展

profile



いちよんご

奈良県生まれ 大田区在住 子育てを機に妖怪えほん・かるたを作り始める。
各地で妖怪かるた大会やワークショップを開催。参加者はのべ2500人。
自身も年間100近くの妖怪を新たに生み出し、今年の7月には朝日新聞のコラム「天声人語」にて紹介された。妖怪検定中級。小学6年生と3歳の息子2人を子育て中。



稲垣あきら

京都の和文具店「嵩山堂はし本」にてデザイン企画担当。出産を機に退職、夫の転勤で東京へ。
現在2人の息子の子育て中。石川台 MassTOKYO「雪ヶ谷ブレンド」珈琲パッケージイラストや、地域の雑誌「街の手帖 池上線」にて、イラストエッセイ「子どもと一緒にてのひら 旅行」連載中。
子育てをしながら、日常を少し楽しくする絵本作家を目指して日々制作中です。



こやまよしえ

ライター。ワークショップデザイナー。
青山学院大学社会情報学部ワークショップデザイナー育成プログラム修了
文部科学省所管一般財団法人生涯学習開発財団認定ワークショップデザイナー
現役某小学校 PTA 副会長。高校1年生と小学4年生の姉妹を子育て中。



ゆきんこ

ワークショップファシリテーターとして活動中。
ものづくりと子どもが大好きで、ワークショップでは気がつくといつも幼児担当に。
好きな妖怪は「のびあがり」と「もくもくれん」。
現在12歳の息子の子育て中。

大田文化の森 〒143-0024 東京都大田区中央 2-10-1

駐車場と駐輪場のご利用について

地下1階に利用者用の有料駐車場があります。
収容台数：30台
料金：1台30分につき100円（最初の30分は無料）
高さ制限：2.8m（一部2.3m）

利用者用の駐輪場（無料）もあります。

休館日

年末年始（12月29日～1月3日）

毎月第2木曜日（祝日の場合はその翌日） 臨時休館日 特別整理期間（情報館のみ）



【お問合せ】

平日9:00～17:00

（祝日・大田文化の森休館日を除く）

大田文化の森運営協議会

Tel 03-3772-0770 / Fax 03-3772-0704

<http://www.bunmori-unkyo.jp/>